

ダンボ (1941)

DUMBO

メディア 映画 アニメ
ジャンル ファンタジー ファミリー
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 64分
初公開日 1954/03/12
公開情報 大映洋画部
リバイバル 1974/03 [ブエナ]
1983/08/13 [東宝]

【解説】

スピルバーグが「1941」で、ロバート・スタック扮する厳格な大佐が本作を観て涙ぐむシーンを設け、オマージュを捧げている。完成度はともかく、最もシンプルにディズニーらしさを堪能できる漫画映画だ。陽気な“Casey Jr.”を初めとする音楽もゴキゲン。ダンボが酒に酔ってサイケデリック・トリップをする、有名な“ピンクの象の夢”のシーンなど、表現にも先鋭的な部分がある。が、何より、サーカス団のオミソであるダンボが母親ゾウと引き離される場面は、先述の大佐のごとく涙してしまう。ネズミのティモシー（いい奴なんだ、これが）の助言で、大耳を使った素晴らしい才能を開花させる情景は、泣けない方がおかしい。YOU CAN FLY……宮崎駿ならずとも、漫画映画は飛ばさずばなるまい。

【クレジット】

監督 ベン・シャープスティーン Ben Sharpsteen
動画監督 ウォード・キンボール Ward Kimball
製作 ウォルト・ディズニー Walt Disney
脚本 ジョー・グラント Joe Grant
ディック・ヒューマー Dick Huemer
脚色 オットー・イングラダー Otto Englander
ビル・ピート Bill Peet
作詞 ネッド・ワシントン Ned Washington
音楽 オリヴァー・ウォーレス Oliver Wallace
フランク・チャーチル Frank Churchill
声の出演 エドワード・ブロフィ Edward Brophy
ハーマン・ビング Herman Bing
ヴァーナ・フェルトン Verna Felton
スターリング・ホロウェイ Sterling Holloway
クリフ・エドワーズ Cliff Edwards